



キイモショーチューリポート

楽しんでいるパワフルな女性ライダーさん佔名♪
まさかこんなに盛り上がるイベントとは知らず♪
にエントリーして、全国的にあちこちで取りあげられ
て、現実味が湧いてきて日本に緊張していく。
そして、エントリーしてから気付いた! 私のモター
ド歴…・何年か前に数える程度モタードっぽい
とをしただけ(汗)。まつ、いいか?(笑)。

調教師「スクイの住人カズキング」(→お分かりの通り、徳留和樹さんです) 馬名「ニシキイモショーチュー」(→分かりにくいかもし? されませんが私はです)

「私にピッタリ?」の馬名をつけてもらい、本当にたくさんの方々から助けてもらい、たくさんのお心遣をもらひ……」「りや頑張なん!」

ということで、レース前日の2回の練習走行は気合の空回りで2回とも想定外の転倒。はあ、最高なイメージがやきついた。

氣分を改めその後は女子モタメンバーでの懇親会、

チエッカ！

すると、こんな大興奮のレースでの緊張感から解放感、無事走りきれたこと、たくさんの応援に少しだけ恵まれたなど、名前負けしないように？（笑）という自分へのプレッシャー、こんな楽しいレースが終わってしまう寂しさ、そしてまさかの位という結果！色んな感情があつての中は涙でいっぱい！チエッカ！後の一周の走行で、涙を元に戻すので精一杯！

ピットに戻りヘルメットを脱いだ女子からは、ダートの土と汗と化粧崩れ（笑？）で、女子ながらはかけ離れた子自然の笑顔。うーん、たまらん（笑）。

今回、私が思っていた以上の反響があり、「こんな私のために本当にたくさんのお援けと協力をいただいて、レースに参戦させていただいた」と、本当にありがとうございました。

走るのは一人でも、自分一人では「んなに頑張れなかつたのは確かです。

でも決して貴重の高いレースではありません！」この女子モタに興味を持った女子！誰でも毎日本気分を味わえちゃいますよ♪次回は一緒に参戦しましょ！



14



FUN RIDE MOTOR GIRLS

女房

HY RUN MORE

LADY TO RACE!

SUPER MOTO JAPAN HSR KYUSHU ROUND

(笑)が集まつた。W-I-H-B-I-K-Eでおなじみの鍋も「ニシキイモショーチュー」という名で参戦。他にも九州からはマッコフワゾン、リッキー・カナマイケル、ユーバトラー、ズンバイバルム、「ニキヤツト、デュンザビスタ」が参戦。

中でもデューンザビスタは九州モタード界の総本山(笑)である熊本Dunemotoの奥方様。そしてリッキー・カナマイケルも全日本レディースモトクロスに参戦経験ありなライダー。

マシンはホンダCRF-125のレンタル車両で前日ロードアップD605のワンメイク。

公式予選ではハジメマックワイーンがトップ、デュンザビスタ、リッキー・カナマイケル、そしてニシキイモショーチューと続いた。

晴天の決勝レース。序盤、デューンザビスタがトップで最終コーナーを立ち上がり、その後ろにリッキー・カナマイケルとハジメマックワイーンが続くが、何という順位だろう!ハジメマックワイーンのフロントタイヤがリッキー・カナマイケルのリアタイヤに接触し転倒!後続馬達はうまく具合に避けて巻き込まれる事はなかつた。順位はデューンザビスタ、リッキー・カナマイケル、ニシキイモショーチューとなり後半戦に続く。

そして残り2周でリッキー・カナマイケルがデューンザビスタを刺しトップに浮上!しかしデューンザビスタも引き離され事なくチャンスをうかがう。そしてラストトップの最終コーナーで再びデューンザビスタがトップに返り咲きそのままチャッカリー!ニシキイモショーチューも3位となり表彰台を九州の牝馬が独占する形となつたのであつた。

とにかくこのレースは面白い。そして会場が和やかで華やかになる。せひとも来年以降も開催してほしいものだ。その時は「我こそは!」と思う九州牝馬がもっともっと集まつてほしい!

